

平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

平成23年11月11日 上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 百五銀行

URL http://www.hyakugo.co.jp/

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 上田 豪 問合せ先責任者(役職名)取締役経営企画部長 (氏名) 寺尾 正紀 TEL 059-227-2151

配当支払開始予定日 四半期報告書提出予定日 平成23年11月24日 平成23年12月9日

特定取引勘定設置の有無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

コード番号 8368

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常和	J益	中間純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
24年3月期中間期	42,535	1.5	6,941	19.8	4,355	20.3	
23年3月期中間期	41,893	△1.8	5,796	24.0	3,621	53.9	

(注)包括利益 24年3月期中間期 3.205百万円 (636.7%) 23年3月期中間期 435百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純 利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	17.08	17.07
23年3月期中間期	14.01	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	4,412,917	235,204	5.2	12.57
23年3月期	4.334.872	234.019	5.2	12.40

(参考) 自己資本

24年3月期中間期 228,641百万円

23年3月期 226,724百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計一期末新株予約権一期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。 (注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

2. 10 1 0 0 00		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭				
23年3月期	_	3.50	_	4.00	7.50				
24年3月期	_	3.50							
24年3月期(予想)			_	4.00	7.50				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純	1株当たり当期純利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	81,100	△2.5	11,500	△2.0	7,000	△5.8	27.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 無 ④ 修正再表示 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 - ② 期末自己株式数
 - ③ 期中平均株式数(中間期)

24年3月期中間期	255,225,000 株	23年3月期	255,225,000 株
24年3月期中間期	258,825 株	23年3月期	255,376 株
24年3月期中間期	254,968,198 株	23年3月期中間期	258,392,716 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常和	J益	中間純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
24年3月期中間期	36,831	1.5	6,242	18.6	3,768	1.4	
23年3月期中間期	36,296	△1.7	5,262	21.4	3,715	56.0	

	1株当たり中間純利益	
		円銭
24年3月期中間期		14.78
23年3月期中間期		14.37

(2) 個別財政計能

		総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内 基準)
ſ		百万円	百万円	%	%
	24年3月期中間期	4,393,991	225,927	5.1	12.21
	23年3月期	4,315,183	224,576	5.2	12.06

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 225,899百万円 23年3月期 224,576百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当である。 るかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(0/ま二は 社会知識法案)

						(%	6表示は、 <u>対則期瑁減率)</u>
	経常収益		経常利益		当期純	1株当たり当期純 利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,300	△2.2	10,600	△0.1	6,500	△12.2	25.49

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

ハネパリンのソロップな利用に関うの説明、ての他特記事項 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。 連結業績予想および個別業績予想については、平成23年5月13日に公表した予想を変更しております。 また、上記業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

	系付資料の目次								
1.	当第2四半期(中間期)決算に関する定性的情報			•				• P	·. 2
	(1)連結経営成績に関する定性的情報							• P	·. 2
	(2)連結財政状態に関する定性的情報							. P	·. 2
	(3)業績予想に関する定性的情報								2. 2
2	サマリー情報(その他)に関する事項								· 2
۷.	(1)当中間期における重要な子会社の異動			_				• P	
	(1)ヨ中间朔にわける里安な丁云仏の共動(2)追加情報			•				· Р	
2				•	• •	• •	•		
ა.	中間連結財務諸表		• • •	•	• •	• •	•		
	(1)中間連結貸借対照表		• • •	•	• •	• •	•		3
	(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書		• • •	•	• •	• •	•		5
	(3)中間連結株主資本等変動計算書		• • •	•	• •	• •	•		7
	(4)継続企業の前提に関する注記		• • •	•	• •	• •	•		. 10
4.	中間財務諸表		• • •	•	• •	• •	•	• P	
	(1)中間貸借対照表		• • •	•	• •	• •	•	• P	
	(2)中間損益計算書	• • • •	• • •	•	• •	• •	•		. 13
	(3)中間株主資本等変動計算書		• • •	•	• •	• •	•		· 14
	(4)継続企業の前提に関する注記		• • •	•	• •	• •	•	• P). 17
【日 【日	平成 24 年 3 月期 第 2 四半期(中間期)決算補足説明資料 平成 24 年 3 月期 第 2 四半期(中間期)決算のポイント	1						T	10
1			• •	• •	•	• •	• •	_	. 18
	1. 損益状況	単	• •	• •	•	• •	• •). 18). 19
	2. 主要勘定等の状況	単 単). 19). 20
	3. 自己資本比率の状況4. 不良債権の状況	単単			•		• •		20 · . 20 · . 20
	5. 有価証券の評価差額	単単			•				20 · . 20 · . 20
П	平成 24 年 3 月期 第 2 四半期(中間期)決算の概況	半 一							· 20 · 21
п	1. 損益状況	単・連							· 21
	2. 業務純益	単単							· 21
	3. 利鞘	単							· 22 · 23
	4. 国債等債券損益	単							. 23
	5. 自己資本比率	単・連							· 24
	6. ROE	単							24
Ш	貸出金等の状況	_							25
	1. リスク管理債権の状況	単・連						P	
	2. 貸倒引当金の状況	単・連						P	
	3. 金融再生法開示債権	単・連						P	
	4. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連							· 27
	5. 業種別貸出状況等	十 生							· 28
	①業種別貸出金	単							· 28
	②業種別リスク管理債権	単							· 28
	③消費者ローン残高	単							· 20 · 29
	④中小企業等貸出比率	単							· 29
	6. 国別貸出状況等	*							· 29
	①特定海外債権残高	単							· 29
	②アジア向け貸出金	単							· 29
	③中南米主要諸国向け貸出金	単							· 29
	●中国本主安領国内の負山並④ロシア向け貸出金	単			•				29 · . 29
	7. 預金、貸出金の残高	単							· 29
(>	イ・原金、真山金の残尚 ご参考)	牛	•	•	- '	-	•	Р	. 49
(-	- グラ/ 預り資産残高	単						D	·. 29
IV	有価証券の評価損益	単・連						_	· 29
		–					. •	_	
V	業績予想	単・連	• •		•	•		P	. 31
()	ご参考) 自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権	単						т)
	ロロ且足和木・玉郎骨生伝用小唄作・リヘク官珪頃惟	半	•		- '		•	P	· . 32

1. 当第2四半期(中間期)決算に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、3月に発生した「東日本大震災」の影響を受けて、極めて厳しい状況に落ち込んだものの、生産活動におけるサプライチェーンの回復や、消費マインドの改善などによって、後半にかけて持ち直しています。先行きについても、持ち直しの傾向が続くものと期待されますが、欧米の財政問題の動向や円高など懸念材料も多く、景気の下振れに注意が必要な状況にあります。

このような状況下、当行の主要な営業地域である三重・愛知両県下の経済につきましては、依然として厳しい状況にあるものの、生産活動における震災後の落ち込みからの改善や、個人消費に弱いながらも持ち直しの動きがみられるなど、緩やかに回復しつつあります。また、雇用情勢は依然低調に推移しているものの、有効求人倍率には改善の動きもみられています。

このような経済情勢のなかで、当行の連結ベースでの業績は次のようになりました。

経常収益は国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加したことなどから、前中間連結会計期間に比べ6億42百万円増加し、425億35百万円となりました。

一方、経常費用は預金利息を中心に資金調達費用が減少したことや営業経費が減少したことなどから、前中間連結会計期間に比べ5億2百万円減少し、355億93百万円となりました。

この結果、経常利益は前中間連結会計期間に比べ11億45百万円増加し、69億41百万円となりました。

また、中間純利益は前中間連結会計期間に比べ7億34百万円増加し、43億55百万円となりました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

預金は個人預金や法人預金が増加したことなどから、当中間連結会計期間末残高は前連結会計年度末に比べ341億円増加し、3 兆 8,463億円となりました。

貸出金は公共向け貸出や法人向け貸出が増加したことなどから、当中間連結会計期間末残高は前連結会計年度末に比べ289億円増加し、2兆4,661億円となりました。

有価証券の当中間連結会計期間末残高は前連結会計年度末に比べ925億円増加し、1兆7,038億円となりました。

(3)業績予想に関する定性的情報

当中間期の実績を踏まえ、平成23年5月13日に公表した平成24年3月期通期の業績予想を、以下の通り変更しております。

, 5t 7 0								
	平成24年3月期	別の連結業績予想	平成 24 年 3 月期の個別業績予想					
		前期比前回予想比			前期比	前回予想比		
経常収益	81,100 百万円	2,071 百万円減 (2.5%減)	1,700 百万円増	70,300 百万円	1,556 百万円減 (2.2%減)	1,700 百万円増		
経常利益	11,500 百万円	239 百万円減 (2.0%減)	1,400 百万円増	10,600 百万円	7 百万円減 (0.1%減)	900 百万円増		
当期純利益	7,000 百万円	433 百万円減 (5.8%減)	1,000 百万円増	6,500 百万円	900 百万円減 (12.2%減)	500 百万円増		

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当中間期における重要な子会社の異動該当事項はありません。

(2)追加情報

- ① 当中間連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正 に関する会計基準」(企業会計基準第 24 号平成 21 年 12 月 4 日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基 準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 24 号平成 21 年 12 月 4 日)を適用しております。
- ② 当行は、平成23年6月24日開催の第196回定時株主総会の決議により、役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給を実施いたしました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払分292百万円については「その他負債」に含めて表示しております。

なお、連結子会社については従来どおり、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間連結会計期間末までに発生していると認められる額を「役員退職慰労引当金」として計上しております。

3. 中間連結財務諸表 (1) 中間連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金預け金	75, 018	72, 611
コールローン及び買入手形	61, 354	36, 274
買入金銭債権	29, 232	26, 220
商品有価証券	111	32
金銭の信託	1,000	998
有価証券	1, 611, 307	1, 703, 811
貸出金	2, 437, 212	2, 466, 114
外国為替	2, 348	1,098
リース債権及びリース投資資産	17, 126	15, 957
その他資産	52, 743	42, 811
有形固定資産	34, 155	33, 962
無形固定資産	4, 323	3, 718
繰延税金資産	960	954
支払承諾見返	33, 072	33, 921
貸倒引当金	△25, 095	△25, 571
資産の部合計	4, 334, 872	4, 412, 917
負債の部		
預金	3, 812, 124	3, 846, 305
譲渡性預金	105, 701	158, 745
コールマネー及び売渡手形	2, 494	´ –
債券貸借取引受入担保金	9, 475	4,062
借用金	29, 611	33, 734
外国為替	37	38
社債	25, 000	25, 000
その他負債	57, 088	50, 253
賞与引当金	206	206
役員賞与引当金	60	_
退職給付引当金	6, 626	6, 759
役員退職慰労引当金	389	71
睡眠預金払戻損失引当金	616	705
ポイント引当金	204	226
偶発損失引当金	673	767
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	13, 713	13, 163
再評価に係る繰延税金負債	3, 757	3, 751
支払承諾	33, 072	33, 921
負債の部合計	4, 100, 853	4, 177, 713

		(十四・日/311)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	7, 557	7, 557
利益剰余金	160, 404	163, 748
自己株式	△102	△103
株主資本合計	187, 859	191, 202
その他有価証券評価差額金	36, 124	34, 884
繰延ヘッジ損益	$\triangle 1, 179$	$\triangle 1,356$
土地再評価差額金	3, 919	3, 911
その他の包括利益累計額合計	38, 864	37, 438
新株予約権	_	27
少数株主持分	7, 294	6, 535
純資産の部合計	234, 019	235, 204
負債及び純資産の部合計	4, 334, 872	4, 412, 917

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	41, 893	42, 535
資金運用収益	28, 748	28, 259
(うち貸出金利息)	19, 949	18, 855
(うち有価証券利息配当金)	8, 520	9, 209
役務取引等収益	5, 177	5, 042
その他業務収益	7, 123	8, 288
その他経常収益	842	944
経常費用	36, 096	35, 593
資金調達費用	4, 080	3, 261
(うち預金利息)	3, 128	2, 305
役務取引等費用 	1, 557	1, 597
その他業務費用	4, 259	4, 220
営業経費	24, 237	23, 689
その他経常費用	1, 961	2, 824
経常利益	5, 796	6, 941
特別利益	1, 353	502
固定資産処分益	0	0
貸倒引当金戻入益	1, 352	_
償却債権取立益	0	_
負ののれん発生益	_	502
特別損失	946	221
固定資産処分損	305	112
減損損失	408	108
金融商品取引責任準備金繰入額	0 232	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		7,000
税金等調整前中間純利益	6, 203	7, 223
法人税、住民税及び事業税	1, 716	2, 630
法人税等調整額	620	△36
法人税等合計	2, 336	2, 594
少数株主損益調整前中間純利益	3, 866	4, 628
少数株主利益	245	273
中間純利益	3, 621	4, 355

中間連結包括利益計算書

1			(単位:百万円)
		前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
	少数株主損益調整前中間純利益	3, 866	4, 628
	その他の包括利益	△3, 431	$\triangle 1,423$
	その他有価証券評価差額金	$\triangle 2,979$	$\triangle 1,246$
	繰延ヘッジ損益	△452	△177
	中間包括利益	435	3, 205
	親会社株主に係る中間包括利益	196	2, 931
	少数株主に係る中間包括利益	238	273

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

		(単位:百万円)	
	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	
朱主資本			
資本金			
当期首残高	20, 000	20,000	
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	<u> </u>	-	
当中間期末残高	20, 000	20,000	
資本剰余金			
当期首残高	7, 590	7, 557	
当中間期変動額			
自己株式の処分	$\triangle 0$		
自己株式の消却	$\triangle 32$		
当中間期変動額合計	△33	_	
当中間期末残高	7, 557	7, 557	
利益剰余金	1,001	1,001	
当期首残高	157, 020	160, 404	
当中間期変動額	131,020	100, 402	
剰余金の配当	$\triangle 910$	△1,019	
中間純利益	3, 621	4, 355	
自己株式の処分	- J, 021		
自己株式の消却	△2, 387		
土地再評価差額金の取崩	140	8	
当中間期変動額合計	463	3, 343	
当中間期末残高	157, 484	163, 748	
自己株式	A 000	A + 06	
当期首残高	△660	$\triangle 102$	
当中間期変動額	A 1 050	A 4	
自己株式の取得	△1, 856	Δ1	
自己株式の処分	0	(
自己株式の消却	2, 420	^	
当中間期変動額合計	564	Δ(
当中間期末残高	△96	△103	
株主資本合計			
当期首残高	183, 950	187, 859	
当中間期変動額			
剰余金の配当	△910	△1,019	
中間純利益	3, 621	4, 355	
自己株式の取得	△1, 856	△1	
自己株式の処分	0	(
自己株式の消却	<u> </u>	-	
土地再評価差額金の取崩	140	8	
当中間期変動額合計	995	3, 343	
当中間期末残高	184, 945	191, 202	

その他の包括利益累計額 その他有価証券評価差額金 当期首残高 当中間期変動額	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) 43,809	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
その他有価証券評価差額金 当期首残高 当中間期変動額	43, 809	
当期首残高 当中間期変動額	43, 809	
当中間期変動額	43, 809	
		36, 124
Let 1. Vot 1. 101 All on FT H = 10. 1. HH Ha -4 11 Ar - 11 A		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	△2, 972	△1, 240
当中間期変動額合計	△2, 972	△1, 240
当中間期末残高	40, 836	34, 884
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△1, 139	△1, 179
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	△452	△177
当中間期変動額合計	△452	△177
当中間期末残高	$\triangle 1,591$	△1, 356
土地再評価差額金		
当期首残高	4, 059	3, 919
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	△140	△8
当中間期変動額合計	△140	△8
当中間期末残高	3, 919	3, 911
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	46, 729	38, 864
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	△3, 564	△1, 426
当中間期変動額合計	△3, 564	△1, 426
当中間期末残高	43, 164	37, 438
新株予約権		
当期首残高	_	_
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	_	27
当中間期変動額合計	_	27
当中間期末残高	_	27
少数株主持分 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —		
当期首残高	6, 781	7, 294
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	233	△759
当中間期変動額合計	233	△759
当中間期末残高	7, 014	6, 535
	1,014	0, 000

	(十四・日/311)
前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
237, 461	234, 019
△910	\triangle 1, 019
3, 621	4, 355
△1, 856	$\triangle 1$
0	0
140	8
$\triangle 3,331$	△2, 157
△2, 336	1, 185
235, 124	235, 204
	(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) 237,461 △910 3,621 △1,856 0 140 △3,331 △2,336

(4) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

4. 中間財務諸表 (1) 中間貸借対照表

())/ LL		
(単位	•	百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金預け金	72, 862	70, 321
コールローン	61, 354	36, 274
買入金銭債権	29, 232	26, 220
商品有価証券	111	32
金銭の信託	1,000	998
有価証券	1, 614, 573	1, 707, 593
貸出金	2, 442, 187	2, 470, 522
外国為替	2, 348	1, 098
その他資産	43, 291	33, 198
有形固定資産	33, 747	33, 584
無形固定資産	4, 276	3, 622
支払承諾見返	33, 072	33, 921
貸倒引当金	$\triangle 22,875$	△23, 399
資産の部合計	4, 315, 183	4, 393, 991
負債の部		
預金	3, 817, 869	3, 851, 011
譲渡性預金	107, 751	161, 215
コールマネー	2, 494	_
債券貸借取引受入担保金	9, 475	4, 062
借用金	20, 666	24, 964
外国為替	37	38
社債	25, 000	25, 000
その他負債	48, 732	42, 937
未払法人税等	774	2, 259
リース債務	818	880
資産除去債務	334	328
その他の負債	46, 804	39, 469
役員賞与引当金	60	_
退職給付引当金	6, 432	6, 548
役員退職慰労引当金	302	_
睡眠預金払戻損失引当金	616	705
ポイント引当金	116	149
偶発損失引当金	503	599
繰延税金負債	13, 718	13, 155
再評価に係る繰延税金負債	3, 757	3, 751
支払承諾	33, 072	33, 921
負債の部合計	4, 090, 606	4, 168, 063

		(単位:日万円)
	前事業年度 (平成23年 3 月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	7, 557	7, 557
資本準備金	7, 557	7, 557
利益剰余金	158, 271	161, 028
利益準備金	17, 377	17, 377
その他利益剰余金	140, 893	143, 650
行員退職給与基金	310	_
別途積立金	133, 904	136, 714
繰越利益剰余金	6, 679	6, 936
自己株式	△102	△103
株主資本合計	185, 726	188, 482
その他有価証券評価差額金	36, 109	34, 862
繰延ヘッジ損益	△1, 179	$\triangle 1,356$
土地再評価差額金	3, 919	3, 911
評価・換算差額等合計	38, 849	37, 417
新株予約権		27
純資産の部合計	224, 576	225, 927
負債及び純資産の部合計	4, 315, 183	4, 393, 991

(2) 中間損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	36, 296	36, 831
資金運用収益	28, 875	28, 373
(うち貸出金利息)	19, 905	18, 820
(うち有価証券利息配当金)	8, 691	9, 359
役務取引等収益	5, 270	5, 189
その他業務収益	1, 348	2, 328
その他経常収益	801	940
経常費用	31, 033	30, 588
資金調達費用	4, 023	3, 217
(うち預金利息)	3, 130	2, 306
役務取引等費用	1, 757	1, 785
その他業務費用	81	128
営業経費	23, 216	22, 635
その他経常費用	1, 954	2, 821
経常利益	5, 262	6, 242
特別利益	1, 453	0
特別損失	948	222
税引前中間純利益	5, 767	6,020
法人税、住民税及び事業税	1, 320	2, 307
法人税等調整額	731	△54
法人税等合計	2, 051	2, 252
中間純利益	3, 715	3, 768

(3) 中間株主資本等変動計算書

		(単位:百万円)
	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
主資本		
資本金		
当期首残高	20, 000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計		
当中間期末残高	20,000	20, 000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	7, 557	7, 557
当中間期変動額		
当中間期変動額合計		<u> </u>
当中間期末残高	7, 557	7, 557
その他資本剰余金		
当期首残高	14	_
当中間期変動額		
自己株式の処分	$\triangle 0$	_
自己株式の消却	△14	<u> </u>
当中間期変動額合計	$\triangle 14$	_
当中間期末残高	_	_
資本剰余金合計		
当期首残高	7, 572	7, 557
当中間期変動額	,	,
自己株式の処分	$\triangle 0$	_
自己株式の消却	$\triangle 14$	
当中間期変動額合計	△14	_
当中間期末残高	7, 557	7, 557
利益剰余金		·
利益準備金		
当期首残高	17, 377	17, 377
当中間期変動額	,	,
当中間期変動額合計	_	_
当中間期末残高	17, 377	17, 377
その他利益剰余金	·	·
行員退職給与基金		
当期首残高	310	310
当中間期変動額		
別途積立金の積立	_	△310
当中間期変動額合計		△310
当中間期末残高	310	
	-	
別途積立金 当期首残高	190,004	122 004
当中間期変動額	129, 904	133, 904
ヨ中间朔変動領 別途積立金の積立	4,000	2,810
当中間期変動額合計	4,000	2,810
当中間期末残高	133, 904	136, 714

		(単位:百万円)
	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	7, 347	6, 679
当中間期変動額		
剰余金の配当	△910	$\triangle 1,019$
中間純利益	3, 715	3, 768
別途積立金の積立	△4, 000	△2, 500
自己株式の処分	_	$\triangle 0$
自己株式の消却	$\triangle 2,405$	_
土地再評価差額金の取崩	140	8
当中間期変動額合計	△3, 460	257
当中間期末残高	3, 886	6, 936
利益剰余金合計		
当期首残高	154, 938	158, 271
当中間期変動額		
剰余金の配当	△910	△1, 019
中間純利益	3, 715	3, 768
別途積立金の積立	_	_
自己株式の処分		$\triangle 0$
自己株式の消却	$\triangle 2,405$	_
土地再評価差額金の取崩	140	8
当中間期変動額合計	539	2, 757
当中間期末残高	155, 478	161, 028
自己株式		
当期首残高	△660	△102
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1,856	Δ1
自己株式の処分	0	0
自己株式の消却	2, 420	
当中間期変動額合計	564	△0
当中間期末残高	△96	△103
株主資本合計		
当期首残高	181, 850	185, 726
当中間期変動額		
剰余金の配当	△910	△1, 019
中間純利益	3, 715	3, 768
自己株式の取得	△1,856	Δ1
自己株式の処分	0	0
自己株式の消却	_	_
土地再評価差額金の取崩	140	8
当中間期変動額合計	1,089	2, 756
当中間期末残高	182, 939	188, 482

		(単位:白力円)
	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	43, 797	36, 109
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	△2, 970	△1, 247
当中間期変動額合計	△2, 970	△1, 247
当中間期末残高	40, 826	34, 862
操延ヘッジ損益		
当期首残高	△1, 139	△1, 179
当中間期変動額	— <i>,</i>	_ ,
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	△452	△177
当中間期変動額合計	△452	△177
当中間期末残高	△1, 591	△1, 356
土地再評価差額金		·
当期首残高	4, 059	3, 919
当中間期変動額	_,	-,
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	△140	△8
当中間期変動額合計	△140	△8
当中間期末残高	3, 919	3, 911
評価・換算差額等合計		
当期首残高	46, 717	38, 849
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	$\triangle 3,562$	$\triangle 1,432$
当中間期変動額合計	△3, 562	△1, 432
当中間期末残高	43, 154	37, 417
新株予約権	·	,
当期首残高	_	_
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	_	27
当中間期変動額合計	_	27
当中間期末残高	_	27
純資産合計		
当期首残高	228, 567	224, 576
当中間期変動額		
剰余金の配当	△910	$\triangle 1,019$
中間純利益	3, 715	3, 768
自己株式の取得	△1,856	$\triangle 1$
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	140	8
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	△3, 562	△1, 405
当中間期変動額合計	△2, 473	1, 350

(4) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

平成 24 年3月期 第2四半期(中間期)決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

I 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算のポイント

1. 損益状況【単体】

業務純益は、国債等債券損益の改善により業務粗利益が増加したことや、一般貸倒引当金が取崩となったことなどにより、前中間期比 29 億円増加して 105 億円となりました。

なお、一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益の影響を除くコア業務純益については、経費の減少などにより、前中間期比4億円増加して 68 億円となりました。

経常利益は、与信関係費用は増加したものの、有価証券関係損益の改善などにより、前中間期比9億円増加して 62 億円となりました。

また、中間純利益は、前中間期と同水準の37億円となりました。

(単位:百万円)

	平成 23 年 中間期	平成 22 年 中間期比	平成 22 年 中間期
業務粗利益 ①	30,760	1,127	29,633
資金利益	25,156	303	24,852
役務取引等利益	3,404	Δ 108	3,513
その他業務利益	2,200	932	1,267
うち 国債等債券損益 ②	2,197	1,034	1,162
一般貸倒引当金繰入額 ③	△ 1,549	△ 1,549	_
経費 ④	21,746	△ 312	22,059
業務純益	10,563	2,989	7,573
実質業務純益 ⑤+③	9,014	1,440	7,573
コア業務純益	6,816	405	6,411
臨時損益	△ 4,319	△ 2,009	△ 2,310
うち 不良債権処理額 ⑥	3,353	2,974	378
うち 株式等関係損益	△ 466	731	Δ 1,198
経常利益	6,242	980	5,262
特別損益	Δ 222	△ 727	505
うち 貸倒引当金戻入益 ⑦	_	△ 1,453	1,453
税引前中間純利益	6,020	253	5,767
中間純利益	3,768	52	3,715
与信関係費用 ③+⑥-⑦	1,803	2,878	△ 1,075

【資金利益】

貸出金利回りの低下により貸出金利息が減少したものの、有価証券利息配当金が増加したことなどから303百万円増加しました。

【役務取引等利益】 保険窓販手数料が減少したこと などにより 108 百万円減少しま した。

【その他業務利益】 国債等債券売却益の増加など により 932 百万円増加しまし た。

【経費】

経費節減により物件費を中心 に312百万円減少しました。

【業務純益】

国債等債券損益が改善したことや、一般貸倒引当金が取崩となったことなどにより 2,989 百万円増加しました。

【与信関係費用】

一般貸倒引当金が取崩となったものの、個別貸倒引当金の繰入などにより 2,878 百万円増加しました。

2. 主要勘定等の状況【単体】

(1)預金・譲渡性預金残高

預金・譲渡性預金については、個人や公金が増加したことなどから、前年度末比866億円増加し、4兆122億円となりました。

(単位:億円)

		平成23年 9月末	平成23年 3月末比	平成22年 9月末比	平成23年 3月末	平成22年 9月末
預金	金・ 譲渡性預金	40,122	866	1,566	39,256	38,555
	預金	38,510	331	1,299	38,178	37,210
	うち 個人預金	30,588	328	934	30,259	29,653
	うち 法人預金	6,836	154	299	6,682	6,537
	譲渡性預金	1,612	534	267	1,077	1,344

(2)貸出金残高

貸出金については、公共向け貸出や法人向け貸出が増加したことなどから、前年度末比 283 億円増加し、2兆 4,705 億円となりました。

(単位:億円)

		平成23年			平成23年	平成22年
		9月末	平成23年 3月末比	平成22年 9月末比	3月末	9月末
貸出	出金	24,705	283	162	24,421	24,542
	うち 中小企業等貸出金	14,471	5	171	14,465	14,299
	うち 住宅ローン	4,908	52	104	4,856	4,804

(3)預り資産残高

投資信託については、金融市場が低迷していることなどから、前年度末比 225 億円減少し、932 億円となりました。 公共債については、前年度末比 81 億円減少し、1,876 億円となりました。

保険の販売額累計については、前年度末比99億円増加し、1,781億円となりました。

(単位:億円)

	平成23年			平成23年	平成22年	
	9月末	平成23年 3月末比	平成22年 9月末比	3月末	9月末	
投資信託	932	△ 225	△ 297	1,158	1,229	
公共債	1,876	△ 81	△ 177	1,957	2,053	
保険(※)	1,781	99	161	1,681	1,620	

(※) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

3. 自己資本比率の状況【単体】

自己資本比率は、利益計上による自己資本の増加やリスクアセットの減少により、前年度末比 0.15 ポイント上昇し、12.21%となりました。

(単位:億円、%)

	平成23年			平成23年	平成22年
	9月末	平成23年 3月末比	平成22年 9月末比	3月末	9月末
自己資本比率	12.21	0.15	0.49	12.06	11.72
うち Tier I 比率	9.81	0.22	0.49	9.59	9.32
自己資本	2,335	13	44	2,322	2,290
うち Tier I	1,876	29	55	1,847	1,820
リスクアセット	19,111	△ 141	△ 414	19,253	19,526

4. 不良債権の状況【単体】

金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前年度末比 41 億円増加し、839 億円となりました。 開示債権比率については、前年度末比 0.13 ポイント上昇し、3.33%となりました。

(単位:億円、%)

		平成23年 9月末	平成23年 3月末比	平成22年 9月末比	平成23年 3月末	平成22年 9月末
開表	示債権合計	839	41	61	798	778
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	84	Δ 7	Δ 40	92	124
	危険債権	578	62	102	516	476
	要管理債権	176	Δ 13	Δ 0	189	176
総占	5信	25,185	293	165	24,892	25,019
開表	r.債権比率	3.33	0.13	0.22	3.20	3.11

5. 有価証券の評価差額【単体】

株式市況の低迷により有価証券の評価差額は、前年度末比21億円減少し568億円となりました。

(単位:億円)

		平成23年			平成23年	平成22年	
		+成23年 9月末	平成23年 3月末比	平成22年 9月末比	4成23年 3月末	9月末	
有值	西証券の評価差額	568	△ 21	Δ 100	589	668	
	株式	304	△ 91	△ 44	396	348	
	債券	267	78	Δ 38	188	305	
	その他	Δ 3	Δ 8	Δ 17	4	14	

Ⅱ 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況

【単体】 (単位:百万円)

L— IT-2			
	平成23年中間期	平成22年中間期比	平 成 2 2 年 中 間 期
業 務 粗 利 益 1	30,760	1,127	29,633
【(除く国債等債券損益(5勘定尻)) 2	(28,563)	(92)	(28,470)
国内業務粗利益3	28,446	Δ 176	28,623
	(27,480)	(<u>Δ 141</u>)	(27,622)
<u>資</u> 金 利 益 5	24,196	4	24,192
役務取引等利益6	3,353	Δ 109	3,462
その他業務利益 7	896	△ 71	968
(うち国債等債券損益) 8	(965)	(<u>\(\(\(\) \) \) 35 \) </u>	(1,001)
┃ ┃ 国 際 業 務 粗 利 益 9	2,314	1,304	1,009
(除く国債等債券損益(5勘定尻)) 10	(1,082)	(234)	(848)
┃ │ │ 資 金 利 益 11	959	299	660
役 務 取 引 等 利 益 12	51	0	50
その他業務利益 13	1,303	1,004	298
(うち国債等債券損益) 14	(1,231)	(1,070)	(161)
経費(除く臨時処理分)15		△ 312	22,059
人 件 費 16	,	△ 26	11,749
物 件 費 17	8,958	△ 234	9,193
税 金 18	1,064	△ 51	1,116
実質業務純益(注)1 19	9,014	1,440	7,573
コ ア 業 務 純 益 (注)2 20	6,816	405	
			6,411
① 一般貸倒引当金繰入額 21	△ 1,549	△ 1,549	
業務純益22	10,563	2,989	7,573
うち国債等債券損益(5勘定尻) 23	2,197	1,034	1,162
時 損 益 24	△ 4,319	△ 2,009	△ 2,310
② 不良債権処理額 25	3,353	2,974	378
貸 出 金 償 却 26	_	_	-
個別貸倒引当金繰入額 27	3,182	3,182	-
	_	△ 271	271
その他 29	171	64	106
株 式 等 関 係 損 益 30	△ 466	731	△ 1,198
株 式 等 売 却 益 31	339	112	226
株 式 等 売 却 損 32	606	438	168
株 式 等 償 却 33	198	△ 1,057	1,256
その他臨時損益34		234	△ 733
経 常 利 益 35		980	5,262
特 別 損 益 36		△ 727	505
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益 37	Δ 112	193	△ 305
		0	0
	112	△ 193	305
③ うち貸倒引当金戻入益40		△ 1,453	1,453
		△ 300	410
税 引 前 中 間 純 利 益 42	,	253	5,767
法人税、住民税及び事業税 43		987	1,320
法 人 税 等 調 整 額 44		Δ 786	731
法 人 税 等 合 計 45	·	200	2,051
中 間 純 利 益 46	3,768	52	3,715

与信関係費用①+②-③ 47 1,803 2,878 △ 1,075

⁽注) 1 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

² コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

2,765

【連結】 (単位:百万円)

【建桁】	=		(単位:日万円)
	平成23年中間期	平成22年中間期比	平成22年中間期
連結粗利益1	32,511	1,358	31,153
資 金 利 益 2	24,997	329	24,668
役務取引等利益3	3,445	△ 174	3,620
その他業務利益4	4,068	1,203	2,864
営 業 経 費 5	23,689	△ 547	24,237
① 一般貸倒引当金繰入額 6	△ 1,579	△ 1,579	-
② 不良債権処理額7	3,373	2,993	379
貸 出 金 償 却 8	0	Δ 1	1
個別貸倒引当金繰入額 9	3,202	3,202	I
債 権 等 売 却 損 10	1	△ 271	271
そ の 他 11	171	64	106
③ 償 却 債 権 取 立 益 12	0	0	ı
株 式 等 関 係 損 益 13	△ 466	731	△ 1,198
そ の 他 14	379	△ 79	459
経 常 利 益 15	6,941	1,145	5,796
特 別 損 益 16	281	△ 125	406
④うち貸倒引当金戻入益 17	1	△ 1,352	1,352
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益 18	7,223	1,020	6,203
法 人 税 、住 民 税 及 び 事 業 税 19	2,630	914	1,716
法 人 税 等 調 整 額 20	Δ 36	△ 656	620
法 人 税 等 合 計 21	2,594	257	2,336
少数株主損益調整前中間純利益 22	4,628	762	3,866
少数株主利益23	273	28	245
中 間 純 利 益 24	4,355	734	3,621

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)

+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考) (単位:百万円)

1,792

<u> </u>	, ,							(TH: H731 37
連	結	業	務	純	益	11,303	3,216	8,086

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益(金銭の信託見合費用控除後) - 営業経費(除く臨時分) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数) (単位:社)

(定品/) 次五 任 (次)			(+
連結子会社数	10	_	10
持分法適用会社数	-	_	_

2. 業務純益【単体】

与信関係費用①+②-③-④ 25

(単位:百万円)

△ 973

			(+12:17313/
	平成23年中間期		平成22年中間期
	1 1/2 2 0 1 1 141 ///	平成22年中間期比	1 /2 = 1 1 1 1 1 7 1
(1) 実質業務純益	9,014	1,440	7,573
職員一人当たり(千円)	3,721	548	3,172
(2) 業務純益	10,563	2,989	7,573
職員一人当たり(千円)	4,361	1,188	3,172

(注) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. 利 鞘【単体】

(単位:%)

					平成23年中間期		平成22年中間期
					, <i>m</i> = - , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	平成22年中間期比	1 77 = - 1 1 13 77
	(1)	資金	全運用利回(A)		1.34	△ 0.07	1.41
		(1)	貸 出 金 利 回	(B)	1.53	△ 0.09	1.62
		(口)	有 価 証 券 利 回		1.14	△ 0.04	1.18
_	(2)	資金	È調達原価(C)		1.21	Δ 0.10	1.31
全店		(1)	預 金 等 原 価	(D)	1.20	△ 0.09	1.29
			預 金 等 利 回		0.11	△ 0.05	0.16
		(口)	外 部 負 債 利 回		0.88	△ 0.53	1.41
	(3)	総資	資金利鞘(A)-(C)		0.13	0.03	0.10
	(4)	預貨	貸金利鞘(B)-(D)		0.33	_	0.33
	(5)	資金	ⓒ運用利回〈国内〉(a)		1.30	△ 0.09	1.39
l_		(1)	貸出金利回〈国内〉	(b)	1.53	△ 0.09	1.62
国内		(口)	有価証券利回〈国内〉		1.12	△ 0.06	1.18
業	(6)	資金	&調達原価<国内>(c)		1.20	△ 0.10	1.30
務			預金等原価〈国内〉	(d)	1.18	Δ 0.10	1.28
部門			預金等利回〈国内〉		0.11	△ 0.05	0.16
	(7)	総資	登金利鞘<国内>(a)-(c)		0.10	0.01	0.09
	(8)	預貨	貸金利鞘<国内>(b)-(d)		0.35	0.01	0.34

4. 国債等債券損益【単体】

				平成23年中間期	平成22年中間期比	平成22年中間期
国	債 等 債	券 損 益(5 勘 5	定尻)	2,197	1,034	1,162
	売	却	益	2,231	1,015	1,216
	償	還	益	_	_	_
	売	却	損	22	3	19
	償	還	損	1	△ 33	34
	償		却	10	10	_

5. 自己資本比率

(国内基準)

【単体】 (単位:百万円)

	平 成 2 3 年			平成23年	平成22年
	9 月 末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3 月 末	9 月 末
(1) 自己資本比率	12.21 %	0.15 %	0.49 %	12.06 %	11.72 %
(2) Tier I	187,617	2,911	5,570	184,706	182,047
(3) Tier II	46,130	△ 1,555	△ 1,099	47,685	47,229
(イ) 土地再評価差額の 45%	3,448	△ 6	Δ 6	3,454	3,454
(口) 一般貸倒引当金	7,681	△ 1,549	△ 1,093	9,231	8,774
(ハ) 負債性資本調達手段等	35,000	_	_	35,000	35,000
(4) 控除項目	214	29	△ 19	185	234
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	233,533	1,325	4,489	232,207	229,043
(6) リスクアセット	1,911,190	△ 14,156	△ 41,450	1,925,346	1,952,641

【連結】 (単位:百万円)

		平 成 2 3 年			平成23年	平成22年
		9 月 末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3 月 末	9 月 末
(1) 自己資	[本比率	12.57 %	0.17 %	0.50 %	12.40 %	12.07 %
(2) Tier	I	196,842	2,917	5,800	193,924	191,041
(3) Tier	I	46,610	△ 1,586	△ 1,161	48,197	47,772
(イ) 土地再	評価差額の 45%	3,448	Δ 6	△ 6	3,454	3,454
(口) 一般貸	倒引当金	8,162	△ 1,579	△ 1,155	9,742	9,317
(ハ) 負債性	上資本調達手段等	35,000	_	_	35,000	35,000
(4) 控除項	目	214	29	△ 19	185	234
(5) 自己資	[本(2)+(3)-(4)	243,237	1,301	4,657	241,936	238,580
(6) リスク	アセット	1,934,673	△ 15,020	△ 41,857	1,949,694	1,976,531

6. ROE【単体】

(単位:%)

								平成23年中間期	年中間期比	平成	2 2	生年	中	間:	期
業	務	純	益	ŧ	ベ	_	ス	9.35	2.71					6.64	ı
中	間	純	利	益	ベ	_	ス	3.33	0.08					3.25	5

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施しておりません。

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】 (単位:百万円)

						平	成	2	3 年			平	成 2 3 年	平成22年
						9		月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3	月 末	9 月 末
IJ	破 紛	全 先	債	権	額				2,024	△ 373	△ 3,765		2,398	5,789
スク	延	滞	債	権	額				63,393	5,606	9,828		57,786	53,565
管	3 カ 月	以上	延滞	責 権	額				73	57	Δ 3		16	77
理債	貸出	条件	緩和	債 権	額				17,560	△ 1,376	△ 37		18,936	17,598
権	合			計					83,052	3,914	6,021		79,137	77,031
貸	出金	残言	i ()	末残)			2,	470,522	28,334	16,273		2,442,187	2,454,248

(単位:%)

								平	成	2	3 年	_		平	成 2 3 年	平成22年
								9		月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3	月 末	9 月 末
貸	破	綻	先	債	権	名	額				80.0	Δ 0.01	△ 0.15		0.09	0.23
出	延	滞	•	債	権	2	額				2.56	0.20	0.38		2.36	2.18
金残	3 カ	月以	上上	延滞	債	権	額				0.00	ı	_		0.00	0.00
高	貸出	4	件:	緩和	債	権	額				0.71	Δ 0.06	_		0.77	0.71
比	仙	ì				計					3.36	0.12	0.23		3.24	3.13

【連結】 (単位:百万円)

							平	成	2	3 年	=				平月	並 2	3 年	平	成 2	2 年
							9		月	末	平成 23 年3	月末比	平成 22 年9月	末比	3	月	末	9	月	末
IJ	破	綻	先	債	権	額				2,475	Δ	338	Δ 3,8	800		2	814			6,276
スク	延	滞	•	債	権	額			6	64,733		5,606	9,8	879		59	127		5	4,854
管	3 カ	月以	人上	延滞	債	権額				73		57	Δ	7 3			16			77
理債	貸出	4 条	件;	緩和	債	権額			1	17,562	Δ	1,375	Δ	37		18	937		1	7,599
権	싙	ì				計			8	84,845	,	3,949	6,0	037		80	895		7	8,807
貸	出金	金等	残	高(末	浅)			2,49	90,554	2	7,956	15,	563		2,462	598		2,47	4,991

(単位:%)

							平	成	2	3 年			平成23年	<u> </u>	☑ 成 2	2 年
							9		月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3 月 末	9	月	末
貸	破	綻	先	債	権	額				0.09	△ 0.02	△ 0.16	0.1			0.25
出金	延	滞		債	権	額				2.59	0.19	0.38	2.40)		2.21
等	3 カ	月 以	上	延滞	債	権額				0.00	_	_	0.00)		0.00
残高	貸出	条	件	緩和	債	権 額				0.70	Δ 0.06	Δ 0.01	0.76	6		0.71
比	合					計				3.40	0.12	0.22	3.28	3		3.18

2. 貸倒引当金の状況

【単体】 (単位:百万円)

							,	平	成 2	3 年				平	成 2	3 年	平	成 2	2 年
								9	月	末		平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3	月	末	9	月	末
貸		倒	Ī	31		i	金			23,399)	524	△ 505		22	2,875		2	3,904
	_	般	貸	倒	引	当	金			7,681		△ 1,549	△ 1,093		9	,231			8,774
	個	別	貸	倒	引	当	金			15,717		2,073	587		13	,644		1	5,129
	特	定海	外	債 権	引	当 勘	定			_		_	_			_			-

【連結】 (単位:百万円)

								平	成 2	3 年			平	成 2	3 年	平	成 2	2 年
								9	月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3	月	末	9	月	末
貸		倒	į	3 1	当	i	金			25,571	475	△ 671		25	,095		2	6,243
	_	般	貸	倒	引	当	金			8,162	△ 1,579	△ 1,155		9	,742		9	9,317
	個	別	貸	倒	引	当	金			17,409	2,055	484		15	,353		10	6,925
	特	定海	外	債 権	引	当 勘	定			_	_	_			_			_

3. 金融再生法開示債権

【単体】 (単位:百万円)

					平	成 2	3 年			平成23年	平成22年
					9	月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3 月 末	9 月 末
破産	更生債権及	びこれ	らに準ず	る債権			8,438	△ 777	△ 4,052	9,216	12,490
危	険		債	権		Ę	57,875	6,234	10,205	51,640	47,670
要	管	理	債	権		1	7,634	△ 1,318	△ 41	18,953	17,676
合			計	(A)		8	3,948	4,138	6,111	79,810	77,836

ı	総	与	信	(В)	2,518,530	29,300	16,582	2,489,229	2,501,948
	総与信	に占める割っ	合(A)/	(В) (%)	3.33	0.13	0.22	3.20	3.11

【連結】 (単位:百万円)

					平力	成 2	3 年			平	成 2 3	3 年	平	成 2	2 年
					9	月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3	月	末	9	月	末
破産更	E生債権及 7	びこれ	らに準ず	る債権			9,585	△ 734	△ 4,075		10	,320		1	3,661
危	険		債	権		5	8,520	6,226	10,245		52	,293		4	8,274
要	管	理	債	権		1	7,635	△ 1,318	△ 41		18	,954		1	7,677
合			計	(C)		8	5,741	4,173	6,128		81	,568		7	9,613

総	与	信	(D)	2,538,608	28,889	15,850	2,509,718	2,522,758
総与信じ	占める割台	含(C)/	(D)(%)	3.37	0.12	0.22	3.25	3.15

4. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】 (単位:百万円)

						平力	成 2 3	3 年			平	成 2 3	年	平	成 2	2 年
						9	月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3	月	末	9	月	末
保		全		額((E)		63	,379	4,331	5,150		59,0	48		58	3,229
	貸	倒	引	当	金		17	,579	1,722	342		15,8	57		17	7,237
	担	保	保	証	等		45	,799	2,609	4,808		43,1	90		40	0,991

(単位:%)

保	全	率(E)/(A)	75.49	1.51	0.69	73.98	74.80

【連結】 (単位:百万円)

						平月	成 2 3	3 年			平成2	2 3 年	平。	年	
						9	月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3 月	末	9	月	末
保		全		額((F)		64,	,985	4,370	5,128		60,614		59,8	857
	貸	倒	引	当	金		19,	134	1,768	297		17,365		18,8	837
	担	保	保	証	等		45,	850	2,601	4,830		43,249		41,0	019

(単位:%)

保	全	率(F)/(C)	75.79	1.48	0.61	74.31	75.18
---	---	----------	-------	------	------	-------	-------

5. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

		平原	戈 2 3	年	_		平成23年	平成22年
		9	月	末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3 月 末	9 月 末
国 内 店 (除く特別国際金融取引勘:	分 定)		2,470	,522	28,334	16,273	2,442,187	2,454,248
製造業			445	,849	12,377	6,755	433,472	439,093
農業, 林業			6	,108	△ 169	△ 129	6,277	6,237
漁業			3	,423	△ 261	△ 36	3,685	3,459
鉱業,採石業,砂利採取業			3	,610	△ 121	△ 15	3,731	3,625
建設業			109	,154	△ 4,915	△ 2,450	114,070	111,604
電気・ガス・熱供給・水道業			42	,011	5,083	7,215	36,928	34,795
情報通信業			18	,783	654	1,080	18,128	17,702
運輸業,郵便業			110	,070	△ 3,791	△ 6,541	113,861	116,612
卸売業, 小売業			300	,741	△ 800	2,136	301,541	298,604
金融業,保険業			122	,619	△ 2,891	△ 1,916	125,511	124,535
不動産業,物品賃貸業			280	,781	5,530	10,515	275,251	270,266
学術研究、専門・技術サービス	業		11	,841	131	318	11,709	11,522
宿泊業			15	,587	112	△ 207	15,474	15,795
飲食業			14	,211	19	△ 579	14,191	14,790
生活関連サービス業、娯楽業			20	,886	2,471	3,446	18,415	17,440
教育, 学習支援業			8	,300	246	△ 634	8,053	8,935
医療•福祉			85	,118	△ 2,379	△ 4,556	87,497	89,674
その他のサービス			42	,181	△ 923	△ 13,273	43,104	55,454
国·地方公共団体			265	,500	15,677	11,137	249,822	254,363
その他			563	,742	2,284	4,008	561,457	559,733

② 業種別リスク管理債権【単体】

	平 成 2 3 年			平 成 2 3 年	平成22年
	9 月 末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3 月 末	9 月 末
国 内 店 分 (除く特別国際金融取引勘定)	83,052	3,914	6,021	79,137	77,031
製造業	28,547	2,926	3,636	25,620	24,910
農業, 林業	275	△ 50	△ 85	325	361
漁業	719	△ 180	△ 170	900	890
鉱業,採石業,砂利採取業	258	44	250	213	7
建設業	11,552	1,473	2,000	10,078	9,551
電気・ガス・熱供給・水道業	_	_	_	_	_
情報通信業	489	117	126	372	362
運輸業,郵便業	1,832	△ 216	343	2,048	1,488
卸売業, 小売業	15,685	13	732	15,671	14,952
金融業,保険業	114	△ 104	Δ 108	218	223
不動産業,物品賃貸業	8,361	△ 633	△ 1,768	8,995	10,130
学術研究, 専門・技術サービス業	1,124	78	112	1,045	1,012
宿泊業	2,799	64	△ 59	2,734	2,859
飲食業	1,662	71	279	1,590	1,383
生活関連サービス業,娯楽業	714	37	Δ 8	677	723
教育, 学習支援業	595	52	77	543	518
医療•福祉	1,221	15	218	1,206	1,002
その他のサービス	1,962	15	△ 116	1,946	2,079
国·地方公共団体	_	_	_	_	_
その他	5,134	186	561	4,947	4,572

③ 消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

		平 成 2 3 年	_		平成23年	平成22年
		9 月 末	平成 23 年3月末比	平成22年9月末比	3 月 末	9 月 末
消	費者ローン残高	539,706	2,890	5,909	536,815	533,796
	うち 住宅ローン残高	490,883	5,263	10,472	485,619	480,410
	うち その他ローン残高	48,823	△ 2,372	△ 4,562	51,195	53,386

④ 中小企業等貸出比率【単体】

(単位:%)

	平 成 2 3 年		平成23年	平成22年
	9 月 末	平成 23 年3月末比 平成 22 年9月末比	3 月 末	9 月 末
中小企業等貸出比率	58.57	△ 0.66 0.31	59.23	58.26

- 6. 国別貸出状況等
- ① 特定海外債権残高【単体】 該当ありません。
- ② アジア向け貸出金【単体】 該当ありません。
- ③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】 該当ありません。
- ④ ロシア向け貸出金【単体】 該当ありません。

7. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

							平 成 9	t 2 月	3 年 末			平 3	成 2: 月	3 年 末	平 9	成 2 月	2 年 末
										平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比						
預		金	(末	残)		3,85	1,011	33,141	129,935		3,817	7,869		3,72	1,076
			(平	残)		3,85	0,906	102,133	108,948		3,748	3,772		3,74	1,957
貸	出	金	(末	残)		2,47	0,522	28,334	16,273		2,442	2,187		2,45	4,248
			(平	残)		2,44	5,536	11,764	6,789		2,433	3,771		2,43	8,747

(ご参考)

預り資産残高【単体】

	平成23年			平成23年	平成22年
	9 月 末	平成 23 年3月末比	平成 22 年9月末比	3 月 末	9 月 末
投資信託	93,250	△ 22,555	△ 29,734	115,805	122,984
公共債	187,660	△ 8,139	△ 17,735	195,799	205,396
保険	178,174	9,987	16,153	168,186	162,020

⁽注) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

Ⅳ 有価証券の評価損益

(1)有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2)評価損益

※「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権も含めております。

【単体】 (単位:百万円)

	十十	4						\—	
				平成23年	9月末	平成23年3月末			
			評価損益				評価損益		
				平成 23 年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
	満期	明保有目的	_	_	-	1	_	_	_
	子会	è社·関連会社株式		-	1	l	-	1	-
	その	他有価証券	56,828	△ 2,160	60,789	3,960	58,989	62,760	3,771
		株式	30,425	△ 9,194	32,583	2,158	39,620	40,925	1,305
		債券	26,720	7,851	26,907	186	18,869	20,110	1,241
		その他	△ 317	△ 817	1,297	1,615	499	1,723	1,223
合言	†		56,828	△ 2,160	60,789	3,960	58,989	62,760	3,771
		株式	30,425	△ 9,194	32,583	2,158	39,620	40,925	1,305
		債券	26,720	7,851	26,907	186	18,869	20,110	1,241
		その他	△ 317	△ 817	1,297	1,615	499	1,723	1,223

【連結】 (単位:百万円)

_									
				平成23年	9月末	平成23年3月末			
			評価損益				評価損益		
			ľ	平成 23 年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
	満其	明保有目的	1	-	-	ı	-	1	_
	その)他有価証券	56,916	△ 2,157	60,883	3,966	59,074	62,848	3,774
		株式	30,512	Δ 9,190	32,676	2,164	39,703	41,012	1,308
		債券	26,720	7,851	26,907	186	18,869	20,110	1,241
		その他	△ 316	△ 818	1,299	1,615	502	1,726	1,223
合詞	†		56,916	△ 2,157	60,883	3,966	59,074	62,848	3,774
		株式	30,512	Δ 9,190	32,676	2,164	39,703	41,012	1,308
		債券	26,720	7,851	26,907	186	18,869	20,110	1,241
		その他	△ 316	△ 818	1,299	1,615	502	1,726	1,223

V 業績予想

【単体】 (単位:百万円)

		通期	
	平成 24 年3月期 (予想)	平成 23 年3月期 (実績)	增減率 (%)
経常収益	70,300	71,856	△ 2.2
経常利益	10,600	10,607	Δ 0.1
当期純利益	6,500	7,400	Δ 12.2
業務純益	17,500	14,225	23.0

(道位:百万円)

与信関係費用	3,600	1,000	259.9
実質業務純益	15,900	13,906	14.3
コア業務純益	13,700	12,565	9.0

【連結】 (単位:百万円)

		通期	
	平成 24 年3月期 (予想)	平成 23 年3月期 (実績)	増減率 (%)
経常収益	81,100	83,171	△ 2.5
経常利益	11,500	11,739	Δ 2.0
当期純利益	7,000	7,433	△ 5.8

(ご参考) 自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権【単体】

(単位:億円)

											丰位.
		自己	査定結果			金融再	生法に基づ	づく開示債	権	リスク管	理債権
		対象	:総与信				対象:総	与信		対象:1	登出金
							※要管理債	権は貸出金	きのみ		
	区 分 与信残高	非分類	分類	類Ⅲ分類	Ⅳ分類	区 分 与信残高	担保・ 保証に よる 保全額	引当額	保全率	区分	残高
	破綻先 20 <9>	16	4	_ (2)	_ (10)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権				破綻先 債権	20 <9>
j	ミ質破綻先 63 <38>	50	13	_ (7)	_ (24)	84 <48>	37	46	100.00%	77 144 (# 14-	633
劯	按綻懸念先 578	376	93	109 (109)		危険債権 578	360	109	81.15%	延滞債権	<610>
	要管理先					要管理債権	50		45.40%	3カ月以上延帯責権	0
要	254	56	198			176	59	20	45.19%	貸出条件緩和債権	175
注意						小 計 839 <803>	457	175	75.49%	合 計	830 <796>
先	要管理先 以外の 要注意先 1,893	805	1,088			正常債権 24,345		こ占める金 づく開 示 債 合 3.33	権(小	貸出金に占め管理債権の割	
	正常先22,374	22,374						妾償却を実 総 与信 に r 〈 3.19	占める	(ご参考) 部分直接低 した場合の 占める割合	貸出金に
	合 計 25,185 <25,149>	23,679	1,397	109 (119)	— (35)	合 計 25,185 <25,149>					

- (注) 1 単位未満は切り捨てて表示しております。
 - 2 総与信:貸出金、支払承諾見返、自行保証付私募債、外国為替、貸出金に準ずる仮払金・未収利息等
 - 3 自己査定結果の分類額は引当後の計数で、()内は分類額に対する引当額であります。
 - 4 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の計数を〈 >内に記載しております。